

美しい 県土づくりNEWS



2010年
10月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌 75号
平成 22年 10月 8日発行
編集 県土整備企画室

目次

- 2 「いわて社会資本フェスティバル 2010」を開催
- 3 いわて花巻空港「スカイフェスタ 2010」開催
- 4 「下水道フェスタ 2010」開催
- 5 道路愛護団体等に対する感謝状を贈呈
- 6 釜石港湾口防波堤がギネス世界記録に認定
- 7 岩手ならではの住まいづくりを目指して
- 8 遠野第二ダム試験湛水開始間近
- 9 「道路交通センサス」のお知らせ
- 10 「耐震促進運動月間」のお知らせ
- 11 「はり紙バスターズ」のお知らせ
- 12 「いわて景観フォーラム in くずまき」のお知らせ
- 13 明日を担う若手職員を紹介します
(北上川上流流域下水道事務所 藤原技師)



「いわて社会資本フェスティバル 2010」を開催します！！

～ いわてのこれからの社会資本整備のあり方を考える ～

県土整備部では、県民の皆さんに本県の社会資本整備の状況を理解していただき、これからの社会資本整備のあり方について共に考えていく契機とすることを目的に、11月3日、盛岡市のアイーナで岩手県の社会資本整備を総合的に紹介する初めてのイベントとして「いわて社会資本フェスティバル 2010」を開催します。

事前申込みが必要なイベントもありますので、お早めにお申込み願います。たくさんの皆さまのご参加をお待ちしています。

いわて — いわてのこれからの社会資本整備のあり方を考える —

社会資本フェスティバル 2010

入場無料

2010 11/3 水 9:30～16:00

文化の日

会場：アイーナ
いわて県民情報交流センター

道路や河川、鉄道、下水道、港湾、空港などの社会資本は、産業や私たちの暮らしを支える重要な基盤です。近年、人口減少、少子高齢化の進展や厳しい経済情勢の影響等による収支減などから公共事業予算が減少し、また、高度経済成長期から本格的に整備された社会資本の高齢化が進むなど、社会資本整備を取り巻く環境は大きく変化しています。このような中、限られた予算で必要な社会資本の整備を効率的・効果的に進めていくためには、これまで以上に県民の皆さんに社会資本整備の意義や重要性を理解していただくことが重要になっています。本フェスティバルは、県民の皆さんに岩手県の社会資本整備の状況を理解していただき、これからの社会資本整備のあり方について共に考えていく契機とすることを目的に開催するものです。

プログラム～見よう！学ぼう！感じよう！いわての社会資本整備～

① 社会資本整備についての講演会

13時30分～16時00分 7階 アイーナホール (入場無料・事前申込必要)

13時30分～14時20分 「岩手県の県土整備行政の概要」
岩手県県土整備部長 平井 節生

14時30分～16時00分 基調講演「我が国の社会資本整備のあり方」
東京工業大学大学院総合理工学研究所人間環境システム専攻教授 屋井 鉄雄 氏

② 社会資本整備を学ぼう！ ～写真・パネル・模型等の展示～

9時30分～16時00分 4階 県民プラザ、アイーナスタジオ (入場無料)

③ 平成20年岩手・宮城内陸地震からの復興の歩み ～災害復旧の映像上映とパネル展示～

9時30分～16時00分 4階 県民プラザ、アイーナスタジオ (入場無料)

④ 社会資本整備の歴史を振り返る！ ～県政映画上映会～

10時00分～16時00分 4階 ミニシアター (入場無料・座席に限りあり(定員70名))

⑤ 社会資本を身近に感じよう！ ～現地見学会～

アイーナ1階東玄関前集合後、バスで現地に移動 (参加無料・事前申込必要)

A. いわて花巻空港見学コース (定員40名) 午続1回

B. 観音浄化センター見学コース (定員50名) 午続・午後各1回

C. 遠野ダム見学コース (定員30名) 午続1回

D. 郡川ダム建設現場見学コース (定員50名) 午続1回